

証券コード 3201

2017年1月13日

2016年11月期
(2015年12月1日～2016年11月30日)
ニッケグループ決算説明資料

ニッケグループスローガン
“声”を明日につなげる

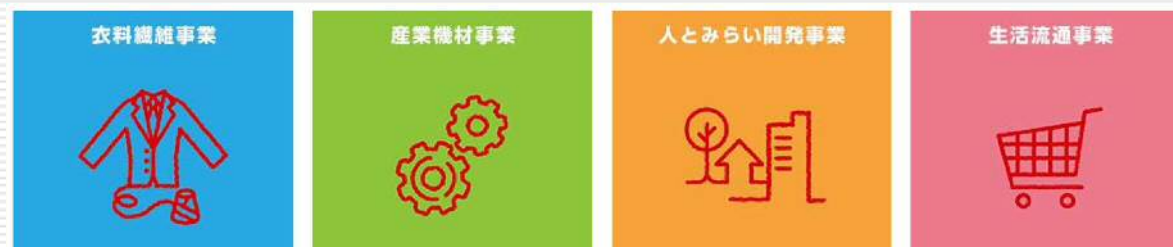
要点

- 2016年11月期 実績
 - ・前期比で減収、営業利益ベースでは7期連続増益
 - ・衣料繊維事業、産業機材事業は増益
- 2017年11月期 業績予想
 - ・前期比で増収、営業利益ベースで減益
 - ・衣料繊維事業と産業機材事業は増収増益
- RN130第1次中期経営計画
 - ・2019年度に売上高1,200億円、営業利益90億円以上を目標
 - ・ROE 7% 以上を目指す
- 株主還元
 - ・1株あたり年間22円を予定(普通配当20円+創立120周年記念配当2円)

目次

I. 2016年11月期 実績	P. 4~
II. 2017年11月期 業績予想	P.13~
III. RN130第1次中期経営計画(要旨)	P.21~
IV. 株主還元	P.29~
V. トピックス	P.32~
参考資料	P.38~

I. 2016年11月期 実績



1. 連結業績の概要について

2016年11月期 実績は前期比で減収、営業利益ベースでは7期連続増益

項目	直近実績			前期比増減		通期予想 進捗(%)
	2014年度 実績 (百万円)	2015年度 実績 (百万円)	2016年度 実績 (百万円)	金額(百万円)	比率(%)	
売上高	100,477	102,854	100,982	-1,872	-1.8%	98.0%
営業利益	6,028	7,342	7,620	277	3.8%	117.2%
(営業利益率)	6.0%	7.1%	7.5%	0.4%	—	—
経常利益	6,635	7,799	7,649	-150	-1.9%	112.5%
特別損益	-906	-688	-59	628	—	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,572	4,690	5,002	311	6.6%	113.7%
ROE	4.6%	5.9%	6.2%	0.3%	—	—

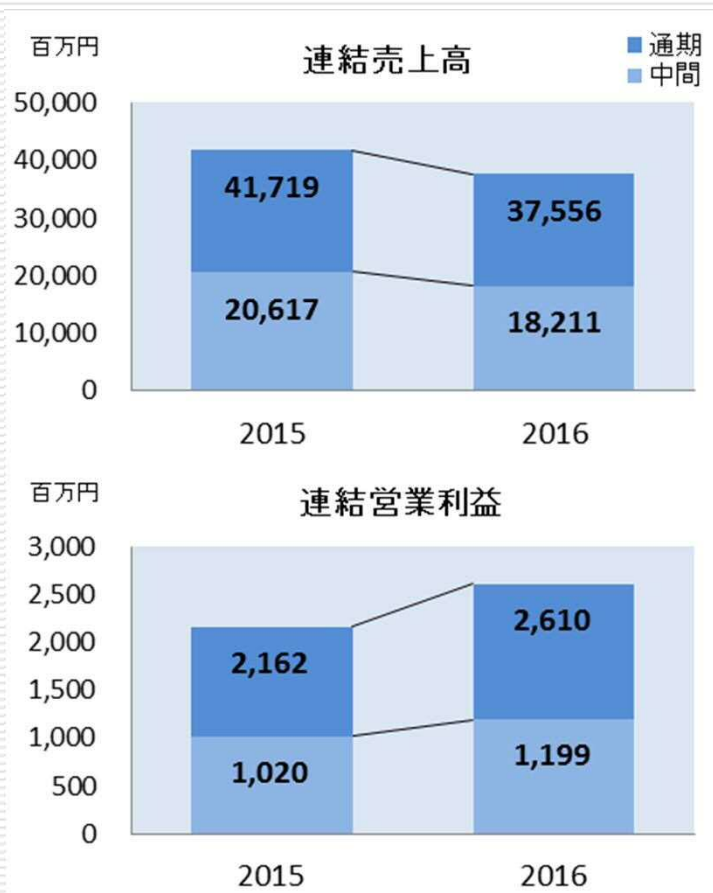
※当社の連結子会社は47社、持分法適用会社は3社となっております(前期末比+3社)。

2. セグメント別業績の概要について

衣料繊維事業、産業機材事業で増益

セグメント	項目	2015年度 実績 (百万円)	2016年度 実績 (百万円)	前期比増減	
				金額(百万円)	比率(%)
衣料繊維事業	売上高	41,719	37,556	-4,162	-10.0%
	営業利益	2,162	2,610	447	20.7%
	(営業利益率)	5.2%	6.9%	+1.7P	-
産業機材事業	売上高	19,099	18,775	-324	-1.7%
	営業利益	877	1,023	146	16.7%
	(営業利益率)	4.6%	5.4%	+0.8P	-
人とみらい開発事業	売上高	32,891	34,592	1,700	5.2%
	営業利益	5,464	5,108	-355	-6.5%
	(営業利益率)	16.6%	14.8%	-1.8P	-
生活流通事業	売上高	9,142	10,055	912	10.0%
	営業利益	478	498	19	4.1%
	(営業利益率)	5.2%	5.0%	-0.2P	-
その他調整額	営業利益	-1,641	-1,621	20	-
合計	売上高	102,854	100,982	-1,872	-1.8%
	営業利益	7,342	7,620	277	3.8%
	(営業利益率)	7.1%	7.5%	+0.4P	-

3. 衣料繊維事業の概況について



通期実績 前期比 減収増益

売上高 37,556百万円 前期比 10.0%減

営業利益 2,610百万円 前期比 20.7%増

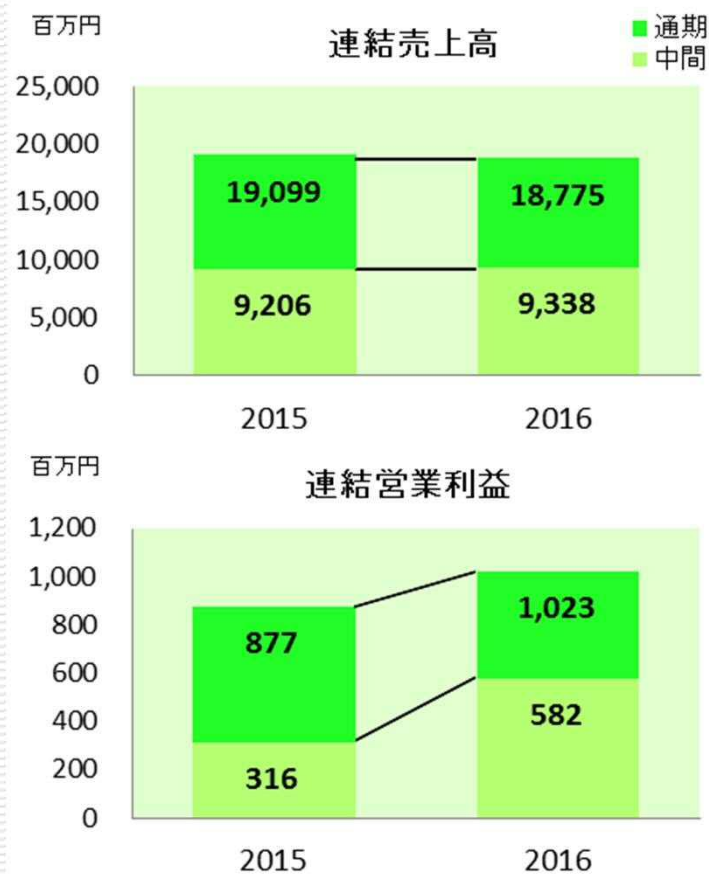
<業績概要(対前期比)>

学校制服用素材において価格改定前の駆け込み需要があった反動や、汎用糸等低収益品の販売を絞り込んだ事等が影響し、減収となるも、国内外の生産販売体制見直しや、機能素材等の高付加価値商品の拡販により、高収益体制の確立を推し進めた結果、増益となりました。

<2016年11月期重点施策の実施状況>

- ①高収益事業の拡大
 - ⇒戦略商材「MIRAIZ」の開発。(ニッケ独自の「売れる」商品)
 - ⇒国内外生産販売体制の再構築による効果の実現
- ②新規市場の創造
 - ⇒防刃・防災素材の開発。(ニッケ独自の「売れる」商品)

4. 産業機材事業の概況について



通期実績 前期比 減収増益

売上高 18,775百万円 前期比 1.7%減

営業利益 1,023百万円 前期比 16.7%増

<業績概要(対前期比)>

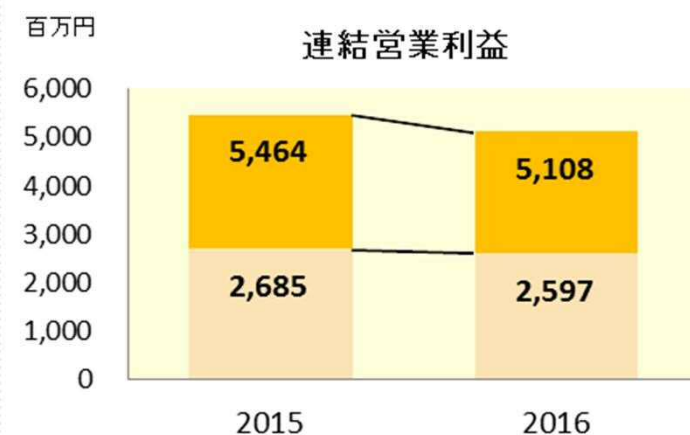
OA機器用資材や空気清浄機用フィルターの不振により微減収となりましたが、車載電装品製造ラインのファクトリーオートメーション(FA)装置やスポーツ関連用品が好調に推移した結果、増益となりました。

<2016年11月期重点施策の実施状況>

- ①事業拡大への取組み
- ②独自性のある商品開発

⇒海外拠点(中国・タイ)の製造販売体制強化。

5. 人とみらい開発事業の概況について



通期実績 前期比 増収減益

売上高 34,592百万円 前期比 5.2%増

営業利益 5,108百万円 前期比 6.5%減

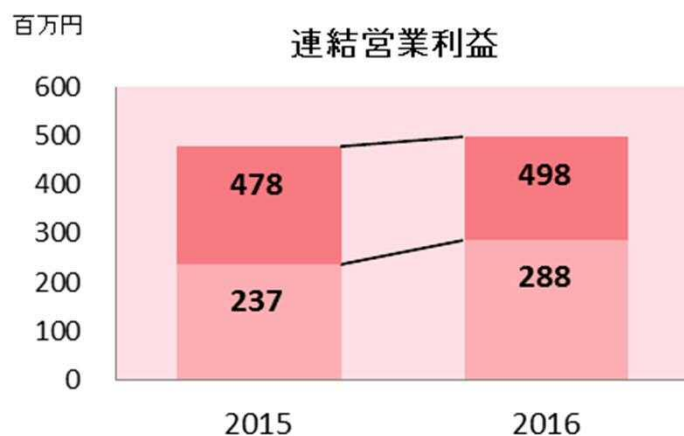
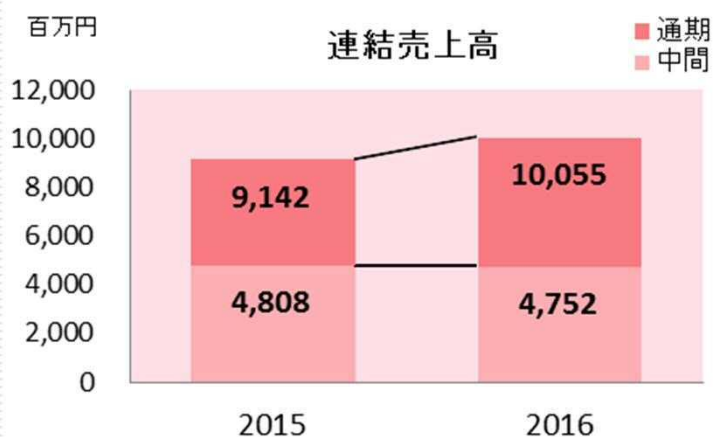
<業績概要(対前期比)>

賃貸事業やソーラー売電事業が引き続き堅調に推移した事や建設事業の受注増加により、増収となりましたが、下期に「ニッケパークタウン」の本館リニューアルに伴い一部店舗が休業した事や工事費用が高んだ影響で、減益となりました。

<2016年11月期重点施策の実施状況>

- ①所有不動産の収益強化
⇒ニッケパークタウン大規模リニューアル。
- ②地域密着型の施設展開による事業拡大
⇒介護施設の新規開業。キッズ事業、FC事業の新規出店。

6. 生活流通事業の概況について



通期実績 前期比 増収増益

売上高 10,055百万円 前期比 10.0%増

営業利益 498百万円 前期比 4.1%増

<業績概要(対前期比)>

下期から家具卸販売会社のミヤコ商事(株)が連結対象に加わった事が寄与し増収となりました。加えて、寝装品及びインテリア用品の製造・販売を主とするEコマース事業が好調に推移し利益面で貢献した結果、増益となりました。

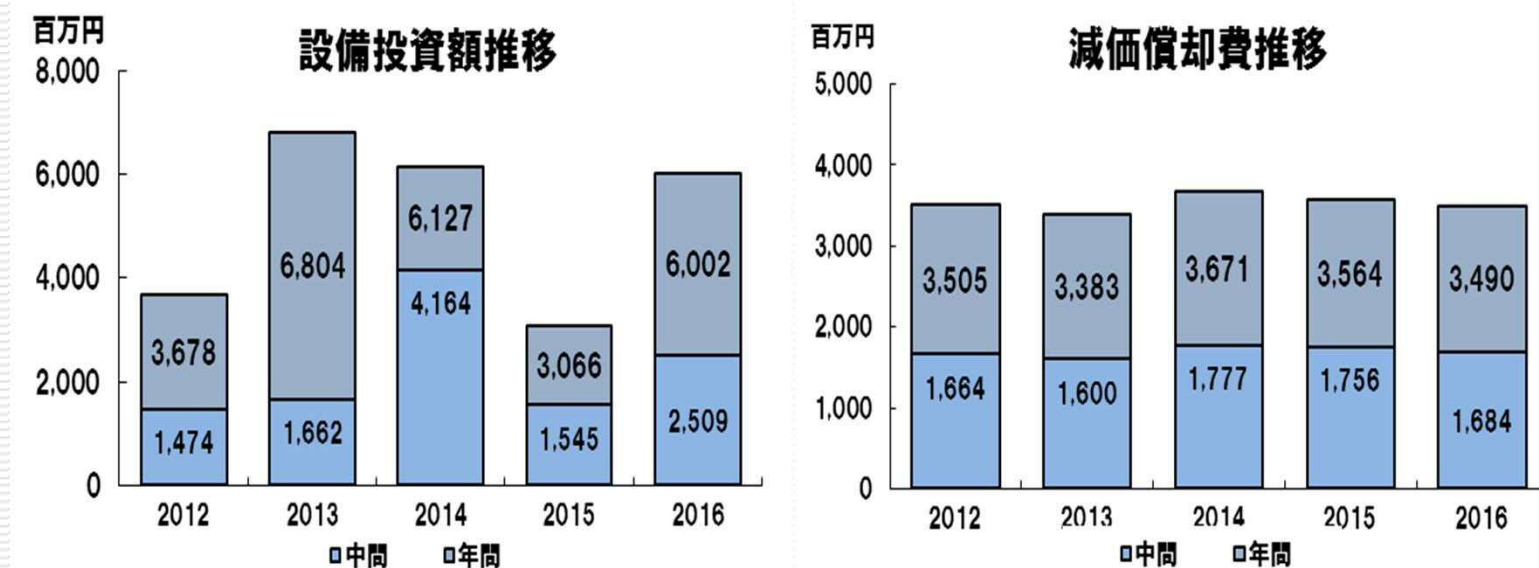
<2016年11月期重点施策の実施状況>

- ①安定した収益確保の追求
- ②事業規模拡大、新規事業へのチャレンジ
⇒新たにM&Aを実施(期中2件)。

7. 連結B/S・連結C/F(単位:百万円)

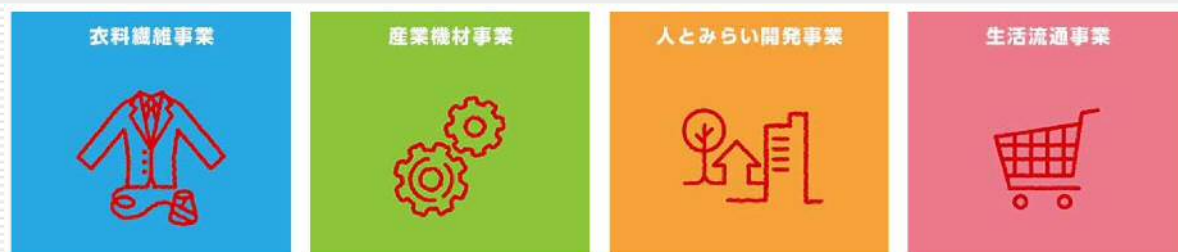
連結貸借対照表	前期末 2015/11/30	当期末 2016/11/30	増減	連結キャッシュフロー計算書(要旨)	前期 2014.12.1~ 2015.11.30	当期 2015.12.1~ 2016.11.30	増減
流動資産	65,366	63,921	-1,444	営業活動によるキャッシュフロー	6,845	9,514	2,668
固定資産	68,229	67,422	-807	投資活動によるキャッシュフロー	-2,324	-6,590	-4,265
有形固定資産	39,599	42,026	2,427	財務活動によるキャッシュフロー	-4,909	-3,361	1,548
無形固定資産	1,035	1,342	307	トータルキャッシュフロー	-388	-437	-49
投資その他の資産	27,594	24,052	-3,542	現金及び現金同等物に係る換算差額	164	17	-147
資産合計	133,595	131,343	-2,251	連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	-13	-	13
流動負債	33,784	31,579	-2,204	現金及び現金同等物の期末残高	14,686	14,265	-420
有利子負債	13,735	11,174	-2,560				
固定負債	18,003	17,608	-394				
有利子負債	3,144	4,239	1,094				
負債合計	51,787	49,188	-2,599				
株主資本	73,378	76,754	3,375				
資本金	6,465	6,465	-				
資本剰余金	4,543	4,503	-40				
利益剰余金	72,004	74,121	2,116				
自己株式	-9,635	-8,336	1,299				
その他包括利益累計額	7,432	4,451	-2,980				
非支配株主持分	996	949	-47				
純資産合計	81,807	82,155	347				
負債・純資産合計	133,595	131,343	-2,251				

8. 設備投資・減価償却費の推移



2016年11月期の設備投資実績(資産計上)は約60億円で、主にはニッケパークタウンのリニューアル関連費用で約16億円、衣料繊維工場再編関連で約5.7億円、介護施設新設で約3.4億円等を実施。その他ではTSUTAYA BOOK STORE ららぽーとEXPOCITY出店、ガスコージェネレーション他製造設備導入、ニッケコルトンプラザの一部リニューアル等。なお、当期に実施を予定していた千葉県市川市、兵庫県加古川市の介護施設新設は2017年11月期への繰越しとなりました。

II. 2017年11月期 業績予想



9. 2017年11月期業績予想の概要

- 2017年11月期業績予想
 - ・RN130第1次中期経営計画の初年度
 - ・前期比で増収、営業利益ベースで減益
 - ・衣料繊維事業と産業機材事業は増収増益
- 各事業の重点施策【キーワード】
 - ＜衣料繊維＞既存事業の維持拡大、新規市場の創造
 - ＜産業機材＞海外生産販売体制の構築、ニッチな市場でシェアNo. 1
 - ＜人とみらい開発＞地域のニーズを捉え具現化
 - ＜生活流通＞新規事業の発掘、異業種分野への参入

10. 2017年11月期業績予想(全体)

2017年11月期業績は増収、営業利益ベースで減益

	2016年度 実績 (百万円)	2017年度 業績予想 (百万円)	前期比増減	
			金額(百万円)	比率(%)
売上高	100,982	107,000	6,018	6.0%
営業利益	7,620	7,400	-220	-2.9%
(営業利益率)	7.5%	6.9%	-0.6%	—
経常利益	7,649	7,700	51	0.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,002	5,000	-2	0.0%
ROE	6.2%	6.0%	-0.2%	—

2017年11月期の業績予想は、連結売上高1,070億円、営業利益74億円、経常利益77億円、親会社株主に帰属する当期純利益50億円の見通し。ROEは 6.0%以上を見込む。

11. セグメント別業績予想

衣料繊維と産業機材で増収増益を計画

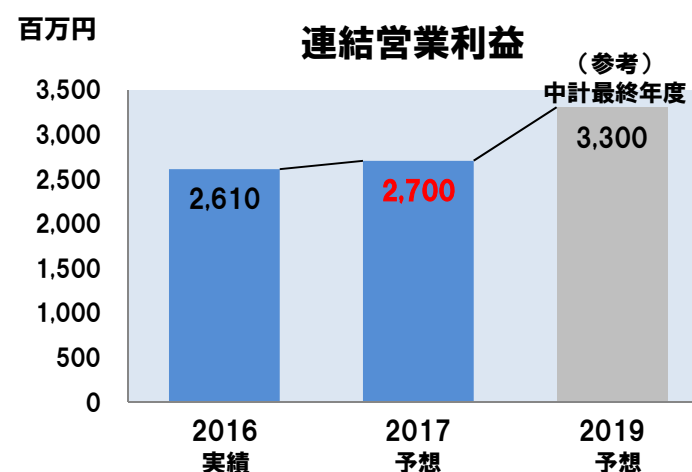
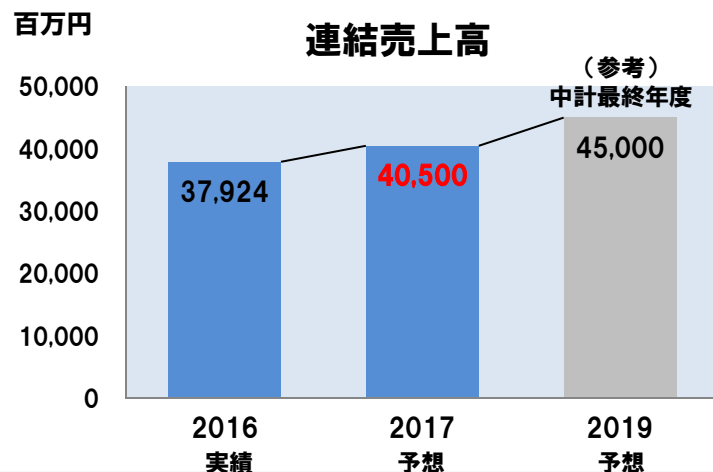
セグメント	項目	2016年度 実績 (百万円)	2017年度 業績予想 (百万円)	前期比増減	
				金額(百万円)	比率(%)
衣料繊維事業	売上高	37,924	40,500	2,576	6.8%
	営業利益	2,610	2,700	90	3.4%
	(営業利益率)	6.9%	6.7%	-0.2%	-
産業機材事業	売上高	19,377	20,550	1,173	6.1%
	営業利益	1,023	1,260	237	23.2%
	(営業利益率)	5.3%	6.1%	0.9%	-
人とみらい開発事業	売上高	35,397	34,700	-697	-2.0%
	営業利益	5,108	4,850	-258	-5.1%
	(営業利益率)	14.4%	14.0%	-0.5%	-
生活流通事業	売上高	10,553	12,800	2,247	21.3%
	営業利益	498	490	-8	-1.6%
	(営業利益率)	4.7%	3.8%	-0.9%	-
その他調整額	売上高	-2,271	-1,550	721	-
	営業利益	-1,621	-1,900	-279	-
合計	売上高	100,982	107,000	6,018	6.0%
	営業利益	7,620	7,400	-220	-2.9%
	(営業利益率)	7.5%	6.9%	-0.6%	-

注)上記売上高には、セグメント間の売上高を含みます。

12. 衣料繊維事業の重点施策

2017年度 売上高 **40,500百万円** 前期比 6.8%増

2017年度 営業利益 **2,700百万円** 前期比 3.4%増



<2017年度 重点施策>

- ・戦略商材「MIRAIZ」の投入による高収益事業の拡大。
- ・新規市場の創造
 - ⇒機能素材(防災素材・防刃素材等)の拡販。
 - 海外グループ会社を戦略拠点とした海外向け事業の拡大

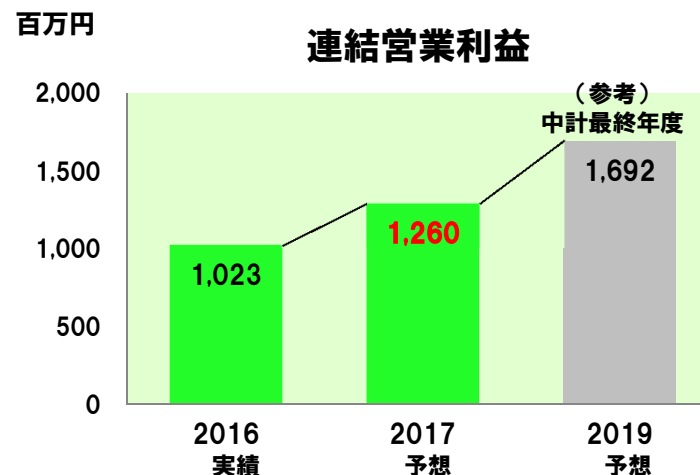
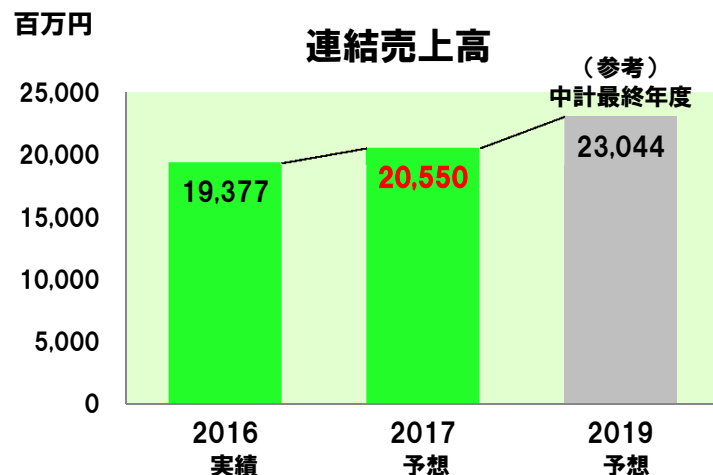
13. 産業機材事業の重点施策

2017年度 売上高

20,550百万円 前期比 6.1%増

2017年度 営業利益

1,260百万円 前期比 23.2%増



<2017年度 重点施策>

- ・自動車向け産業用資材は現地生産も含めデリバリー・品質・コストでの優位性を確保。
- ・環境用フィルターはアジア市場をターゲットとした開発・製造体制の強化。
- ・産業用自動機器は海外でも通用する設計・サービス・コストを実現。

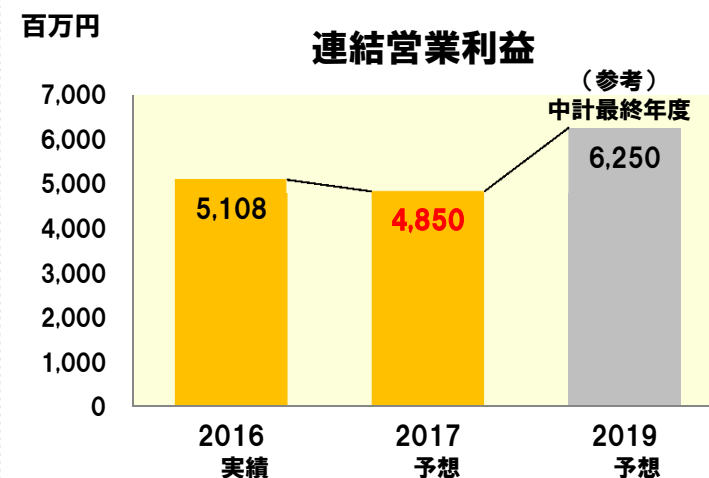
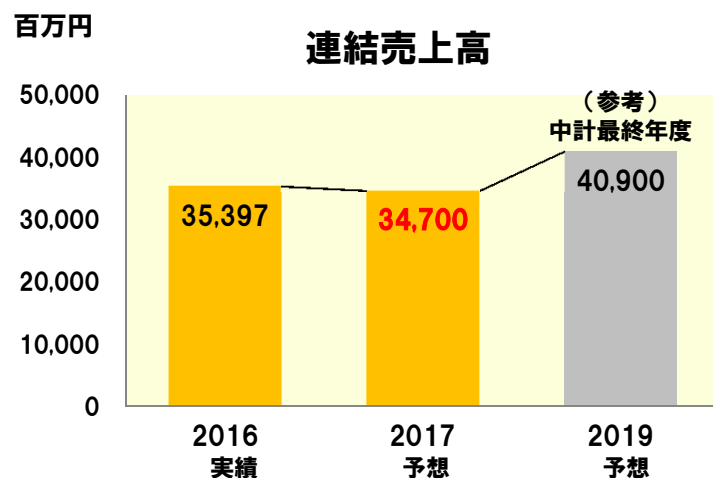
14. 人とみらい開発事業の重点施策

2017年度 売上高

34,700百万円 前期比 2.0%減

2017年度 営業利益

4,850百万円 前期比 5.1%減



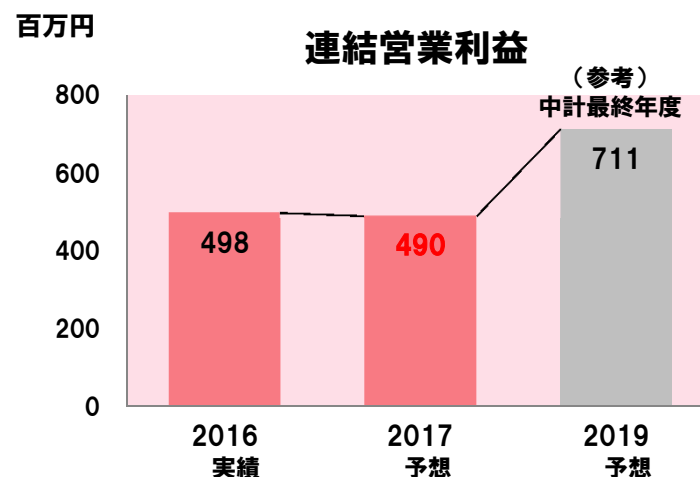
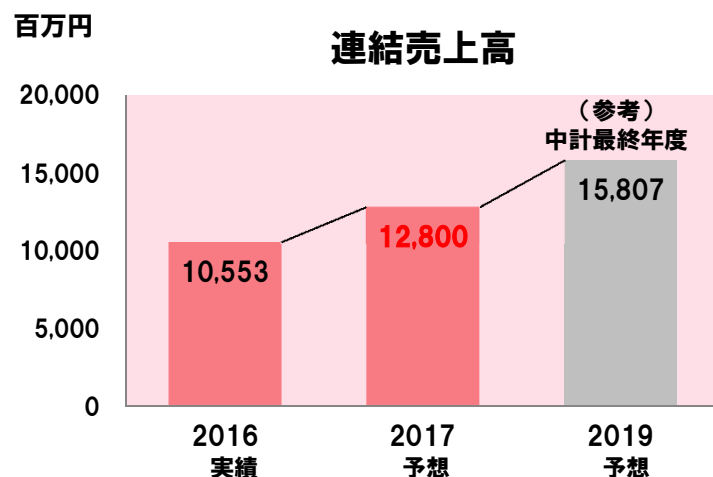
<2017年度 重点施策>

- ・商業施設運営事業においてリニューアルによる顧客満足の上昇。
- ・介護・保育事業においてニッケブランドが根付いた地域での拠点開発。
- ・フランチャイズ事業、キッズ事業(屋内型会員制遊戯施設)の新店出店による拡大。

15. 生活流通事業の重点施策

2017年度 売上高 **12,800百万円** 前期比 21.3%増

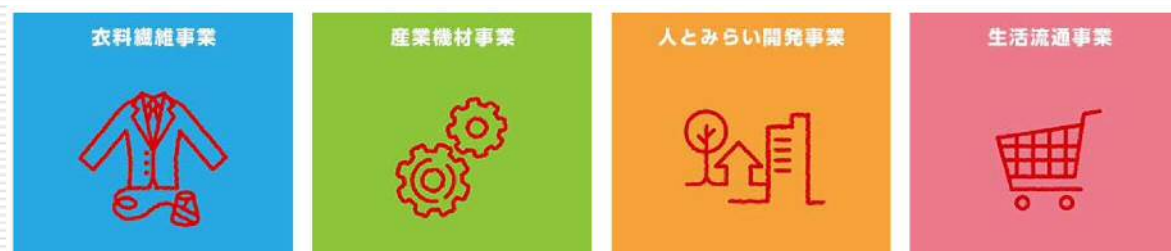
2017年度 営業利益 **490百万円** 前期比 1.6%減



<2017年度 重点施策>

- ・新たなM&Aを実施し、それぞれの事業を拡大。
- ・グループ会社「ナイスデイ」「ミヤコ商事」をEコマース販売のプラットフォームと位置付け、新たな物流拠点の確立に着手

III. RN130第1次中期経営計画 (要旨)



16. 前中期経営計画(2013～2015)の振り返り

- 将来に向けた成長事業の育成
- 海外事業の強化・拡大
- 低採算事業の見直しによる資産効率の改善
- 継続的なROEの向上
- 事業領域の広がりによるグループ間の「シナジー効果」「連携」の強化
- 事業の広がりに対応した人財の確保



「RN130ビジョン(リニューアル・ニッケ130ビジョン)」を策定し、経営理念である“情熱と誇りを持ってチャレンジしていく”次なる目標として、今後10年間のニッケグループの目指す方向性、企業像、経営戦略を再構築する。

18. RN130第1次中期経営計画 ～基本戦略～

①成長事業と新規事業への資源の重点配分

- ・衣料繊維事業における機能素材の拡大
- ・ライフサポートビジネス(介護、保育、キッズ、健康・スポーツ関連)の拡大
- ・Eコマースビジネスの拡大
- ・自動車関連事業の拡大

②海外ビジネスの拡大

- ・海外拠点を活用した事業拡大
- ・制服ビジネスの海外展開
- ・産業機材事業における海外生産・販売体制の確立

③資産効率の改善

- ・遊休地(社宅・工場跡地など)の再開発
- ・低収益事業用地の再々開発

④事業部内再編によるシナジー効果の創出

19. RN130第1次中期経営計画 ～事業区分と投資方針～

事業区分	対象分野	主要事業部門	投資方針
成長事業	機能素材	衣料繊維事業	更なる成長に向け、資源の重点配分を行う
	自動車関連	産業機材事業	
	環境、医療関連	産業機材事業	
	健康・スポーツ関連	人とみらい開発事業	
	介護、保育、キッズ	人とみらい開発事業	
	Eコマースビジネス	生活流通事業	
	海外ビジネス	各事業部門	
収益強化事業	ユニフォーム	衣料繊維事業	再編・効率化、高付加価値化・差別化による顧客価値向上により収益を強化していく
	商業施設運営	人とみらい開発事業	
	ホビー関連	生活流通事業	
安定収益事業	不動産事業	人とみらい開発事業	高収益を維持しながら着実な成長を目指す

- ・事業領域をその成長段階に分け、最適な事業ポートフォリオを組み立てる
- ・不動産事業、ユニフォーム、商業施設運営(ショッピングセンター)での安定収益を基盤として、成長事業への重点投資を行う
- ・特定の事業に集中するリスクを考慮した分散投資を行う

20. RN130第1次中期経営計画 ～全体目標～

2019年度には売上高1,200億円以上、営業利益90億円以上を目標とする。ROEは7.0%以上を目指す。

項目	2015年度 実績 (百万円)	2016年度 実績 (百万円)	2019年度 目標 (百万円)	2016年度比増減	
				金額(百万円)	比率(%)
売上高	102,854	100,982	120,000	19,018	18.8%
営業利益	7,342	7,620	9,000	1,380	18.1%
(営業利益率)	7.1%	7.5%	7.5%	0.0%	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,690	5,002	6,300	1,298	25.9%
ROE	5.9%	6.2%	7.0%	0.8%	—

21. RN130第1次中期経営計画 ～セグメント別目標～

各事業既存事業の維持拡大、新規事業の創出により増収増益を目指す。

セグメント	項目	2015年度 実績 (百万円)	2016年度 実績 (百万円)	2019年度 目標 (百万円)	2016年度比増減	
					金額(百万円)	比率(%)
衣料繊維事業	売上高	42,248	37,924	45,000	7,076	18.7%
	営業利益	2,162	2,610	3,300	690	26.4%
	(営業利益率)	5.1%	6.9%	7.3%	0.5%	-
産業機材事業	売上高	19,573	19,377	23,044	3,667	18.9%
	営業利益	877	1,023	1,692	669	65.4%
	(営業利益率)	4.5%	5.3%	7.3%	2.1%	-
人とみらい開発事業	売上高	34,108	35,397	40,900	5,503	15.5%
	営業利益	5,464	5,108	6,250	1,142	22.4%
	(営業利益率)	16.0%	14.4%	15.3%	0.9%	-
生活流通事業 (旧コンシューマー事業)	売上高	9,616	10,553	15,807	5,254	49.8%
	営業利益	478	498	711	213	42.8%
	(営業利益率)	5.0%	4.7%	4.5%	-0.2%	-
その他調整額	売上高	-2,691	-2,271	-4,751	-4,751	109.2%
	営業利益	-1,641	-1,621	-2,953	-1,332	-
合計	売上高	102,854	100,982	120,000	19,018	18.8%
	営業利益	7,342	7,620	9,000	1,380	18.1%
	(営業利益率)	7.1%	7.5%	7.5%	0.0%	-

※各事業の売上高にはセグメント間の売上を含む。

22. RN130第1次中期経営計画 ～ESGの観点～

E(Environment 環境)

豊かな地球環境を次世代に引き継ぐために、地球環境保全を企業経営における優先課題とする。

S(Social 社会)

文化事業やスポーツなどの振興に積極的な支援を行い、社会に貢献する企業としての使命と責任を果たす。

G(Government 企業統治)

長期安定的に企業価値を向上させるためには、コーポレートガバナンスの強化が重要であると認識し、「経営理念」「経営方針」に則り、企業の透明性を確保すると共に、株主をはじめとする多様なステークホルダーの皆さまから信頼される経営を目指す。

IV. 株主還元

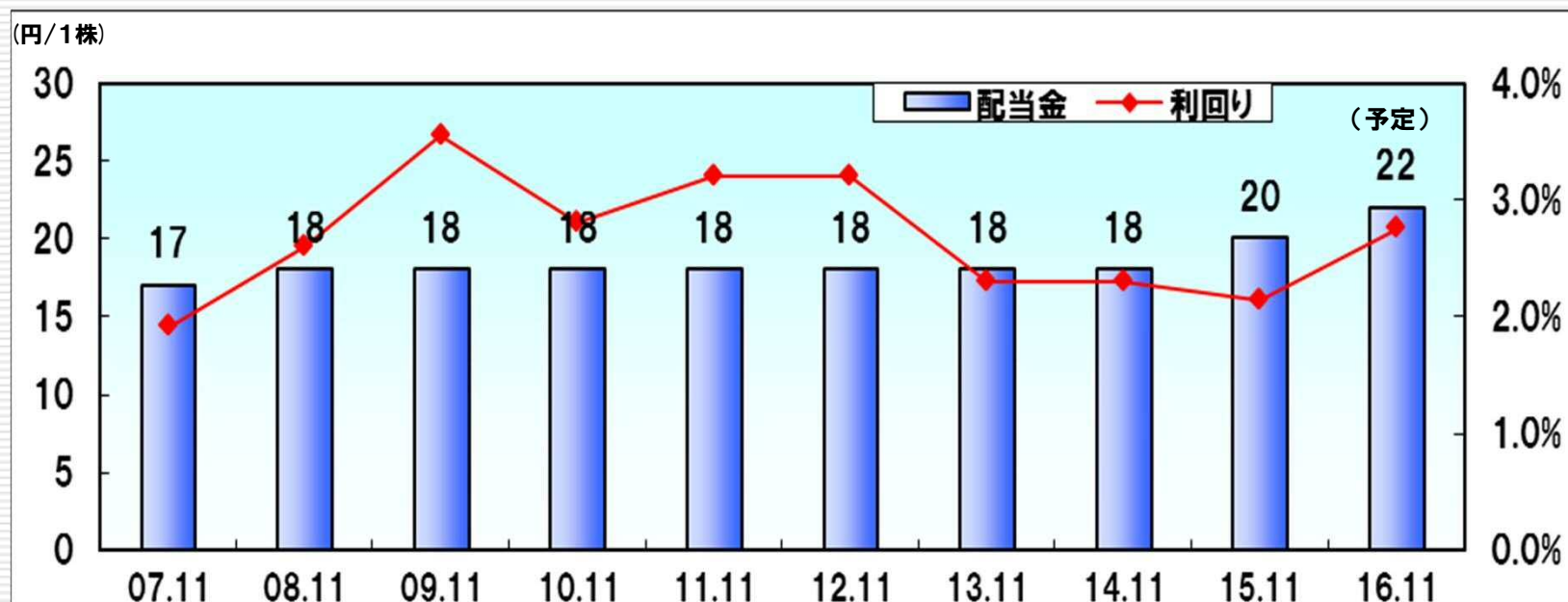


23. 資本政策・株主還元

- ①成長投資と安定的な株主還元のバランスを志向する。
- ②成長投資については、研究開発投資、M&A投資、設備投資、人財投資など、中長期的な企業価値の向上の観点から積極的に実行する。
- ③株主還元については、減配しない安定的な配当政策を継続する。配当性向30%以上を目指し、利益水準に応じて配当を引き上げていく。自己株式取得を含む総合的な株主還元を充実させる。

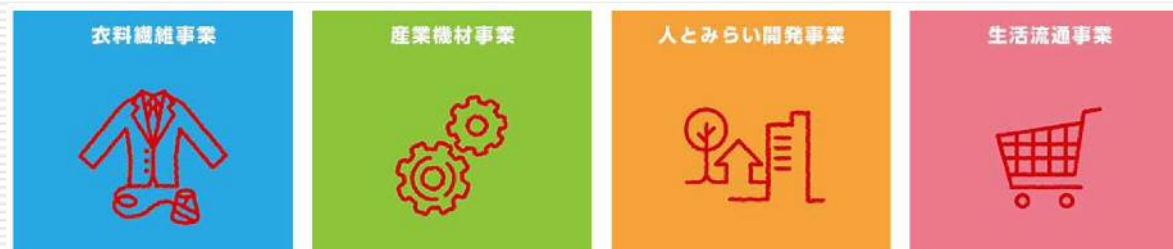
24. 配当

2016年11月期は創立120周年記念配当2円を含む1株あたり年間22円を予定



	07.11	08.11	09.11	10.11	11.11	12.11	13.11	14.11	15.11	16.11
配当性向	32.0%	36.6%	181.9%	67.1%	44.9%	41.9%	40.8%	38.2%	32.2%	32.4%
総還元性向	33.8%	68.6%	212.0%	115.0%	113.7%	43.9%	41.4%	38.5%	74.5%	32.5%

V. トピックス



トピックス① メセナアワード2016「メセナ大賞」受賞



「工房からの風」が、2016年度メセナ大賞を受賞しました。これは、2015年に実行された企業メセナ活動の中から122件が「This is MECENAT 2016」に認定され、その中からもっとも優れた活動に与えられたものです。

(公益社団法人企業メセナ協議会 <http://mecenat-mark.org/>)

「工房からの風」は「galleryらふと」の企画を母体に新人作家の開拓と育成、支援を企画の主軸において、工芸作品をメインに公募・展示を行う文化催事です。

1993年にスタート、現在では2日間で20000人規模の集客を全国から集める、野外環境を生かした知名度も高い文化催事に成長しました。



トピックス② 戦略商材「MIRAIZ」

MIRAIZ®

ウールを超えた「ミライズ」
お客様の声から生まれた高級な学生服素材

ウールなのに家庭洗濯ができる、環境にやさしい新素材です。

☼ 美しさ、なめらかさ、軽さは、
ぜひ、実物でご確認ください。

☼ 丈夫さ

平面磨耗試験

経年サンダーペーパーと牛乳を振り合わせ原料の試験をおこないました。十分な耐久力のあるウール100%の生地でも30時間ではございませんが、MIRAIZは6倍が伸びています。
（※図は1,2000回を30分間行っています）



MIRAIZ (ウール80% ポリエステル20%)



従来品 (ウール100%)



軽い着心地
(子供達のニーズ)



家庭洗濯可
(保護者のニーズ)

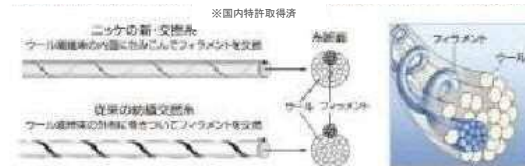


続く上質感
(子供達と保護者のニーズ)

MIRAIZ の特徴

1. 上質感が長持ち
2. シルクのようななめらかな風合い
3. ウールなのに家庭洗濯ができる
4. 身体の動きに追従するストレッチ構造
5. 1日中着用しても疲れない軽い着心地

インスパイラルスピン製法の糸(Nagaragawa)で出来たウール素材です



☼ 持続性

ピリング試験 (毛玉のできやすさ)

生地同士を擦り合わせ、ピリング(毛玉)の試験をおこないました。写真(右)の試験機で2000回擦り合わせられた結果が下の写真です。MIRAIZの美しさは試験後も変わらず、滑らかな上質感は損なわれません。



MIRAIZ (ウール80% ポリエステル20%)



従来品 (ウール30% ポリエステル70%)

トピックス③ ニッケパークタウン本館リニューアルOPEN(10.21)



落ち着いたデザイン空間に、子育てファミリーが安心できる環境をご用意

◆ 館内の商環境をモダンテイストに。落ち着いてゆったり過ごせる空間へ
トラディショナルモダンをテーマに、世代を問わずゆったり過ごせるデザインに刷新します。



館内1階センタープラザ (イメージ)



館内通路 (イメージ)

1. 西エントランスが新たに誕生し、広大な敷地内の“回遊性”を高めます
2. 子育てファミリーを応援する“全71店舗”が集結します
3. 行政や病院と連携し“市民の利便性”を向上させます
4. 開発が進む加古川エリアの魅力につながる“賑わいや活気”を創出します
5. ニッケグループは未来の豊かな暮らしにつながる“街づくり”を推進します



トピックス④ 記念株主優待の実施

1. 記念株主優待実施の理由

ニッケグループは、平成 28 年 12 月 3 日に創立 120 周年を迎えました。これもひとえに株主の皆様をはじめ、関係各位の長年にわたるご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

つきましては、株主の皆様への感謝の意を表すとともに、創立 120 周年を記念し、平成 29 年 5 月末日を基準日として記念株主優待を実施することいたしました。

2. 記念株主優待の内容

(1) 対象となる株主様

平成 29 年 5 月末日を基準日とし、100 株以上の当社株式を保有する株主様

(2) 記念株主優待の内容

創立 120 周年に因み、通常の 5 月末日基準日の株主優待である QUO カード 500 円分に記念株主優待として 700 円分を加算し、計 1,200 円分の QUO カードを贈呈致します。

(3) 記念株主優待の贈呈時期

平成 29 年 8 月中の発送予定です。

(4) その他

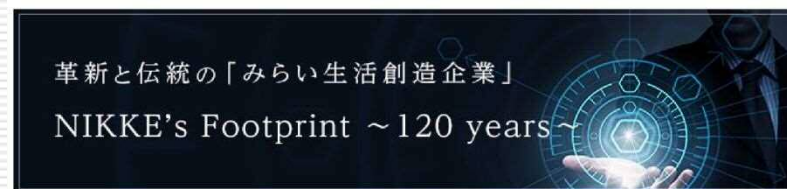
本記念株主優待は通常の株主優待制度に加えて、今回のみ追加的に行う記念優待であり、以後継続の予定はございません。



トピックス⑤ ニッケグループ ホームページリニューアル



2016年11月30日にニッケグループホームページを改定しました。 <http://www.nikke.co.jp/>



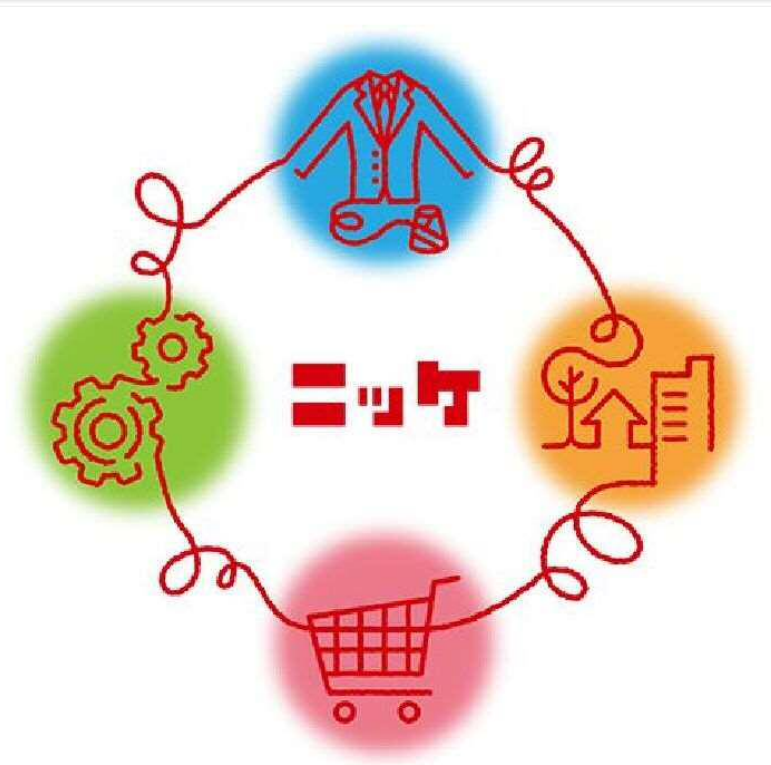
2016年12月3日に創立120周年を迎える当社は伝統を大切にしながらも、立ち止まらず革新と挑戦を重ねてきました。「革新を続ける事で、120年に及ぶ伝統を作り上げてきた」のです。この溢れるチャレンジ精神の源泉は、創業者「川西清兵衛」の精神にあると考えております。

川西は「一以貫之（いちをもちてこれをつらぬく）」すなわち、「一度決めたことは最後まで貫き通す」という信念の元、「勤めて勤めぬく精神」を大切に、とりわけ堅実という点では石橋を渡るにも「よく調べ、かつ裏も叩いてみよ」というくらい慎重な心がけていた。

しかし、何よりもその精神の支柱にあったものは「前向きな姿勢」です。川西は常に「積極的かつ慎重」に「チャレンジ」を続けました。そしてその理念は“人と地球に「やさしく、あったかい」企業グループとして、私たちは情熱と誇りをもってチャレンジして行きます”として、現在の経営理念にも息づいています。

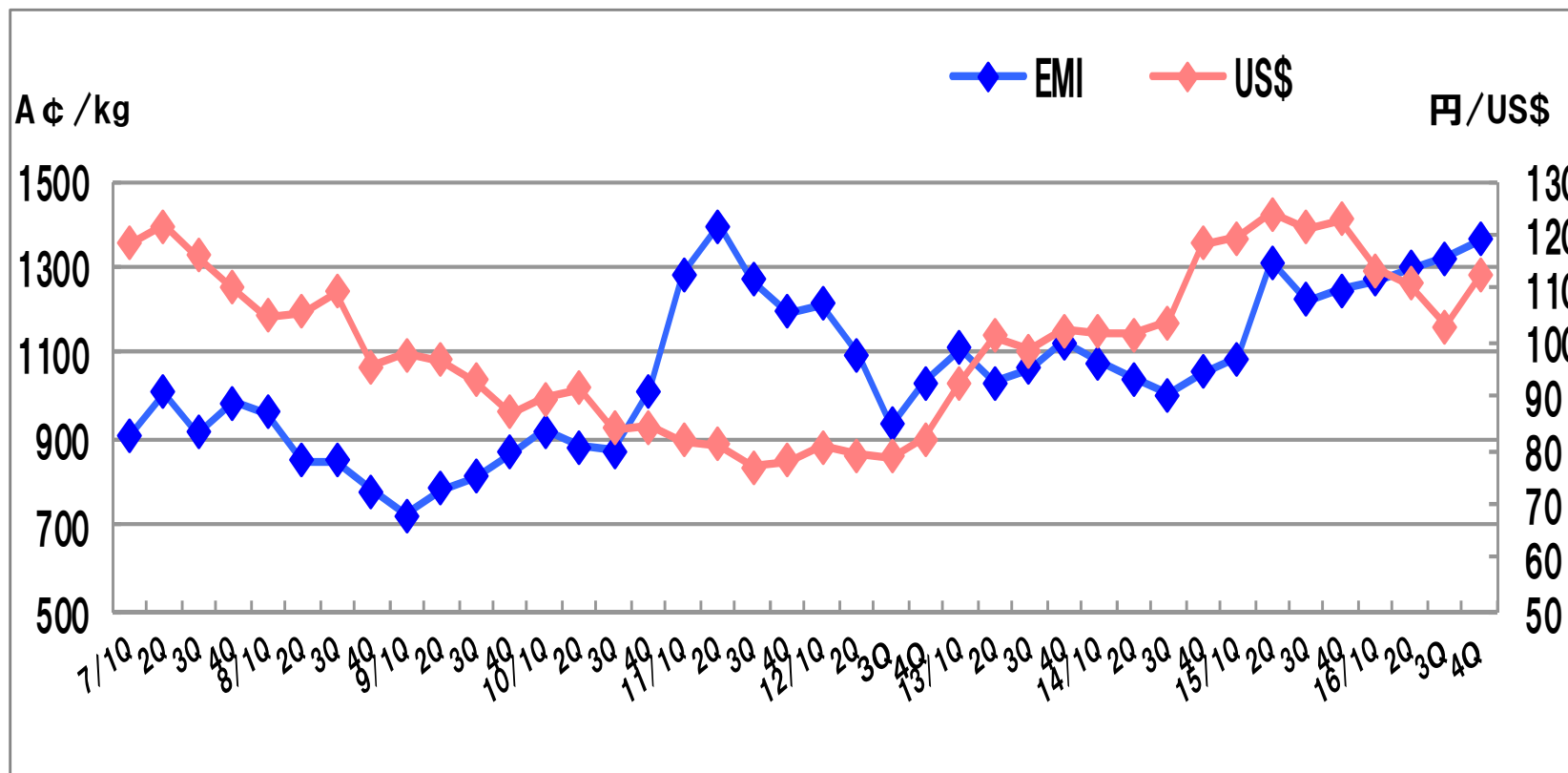


初代社長 川西清兵衛



(参考資料)

(参考) 羊毛相場・為替相場の推移について



本資料中の業績予想、見通しおよび事業計画についての記述は、本決算発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、記載された将来の業績を保証するものではありません。



う～るん

IRに関するお問い合わせは・・・
ニッケ(日本毛織株式会社)
経営戦略センター総務法務広報室
TEL 06-6205-6601